

小野 立

立

議会改革を推進する諸派の会

形骸化が懸念されるイオン出店影響調査

質 地元経済への影響調査実施より前に、配水管移設予算案が議会に出るとすれば、調査の結果いかんにかかわらず市として出店を容認したことになり、調査が形骸化するのではないか。

答 シミュレーションは、イオン側から計画の全容が示された段階において、開発行為等の本申請が提出される前に実施したいと考えている。配水管移設に係る予算案は開発行為の本申請後の提出を想定しており、シミュレーションの形骸化を招くものとは考えていない。

少年スポーツ振興と住民の安全確保

質 淳西小グラウンドのフェンスが、高さが足りないために、野球等の練習中、周辺住宅のガラスを割る事故がこれまで何度も起きている。早急かつ抜本的な改修が必要と考えるが。

答 学校施設の改修については、施設の状態を踏まえ年次計画で実施している。淳城西小学校については、平成30年度実施予定のグラウンド芝生化工事に向け、今年度実施設計を行うこととしている。フェンスの抜本的な改修については、この中で行いたいと考えているが、応急措置的な改修が可能か、その手法を含めて検討したい。

その他の質問事項

- 岩盤規制の突破と地方創生
- グラウンドゴルフ場、整備の考えは
- 洋上風力、今後の動向は

渡辺 優子

平政・公明党

インフラ補修の迅速化

質 市内のインフラ等の修繕について、スマートフォンアプリを活用したシステムを導入し社会インフラを長持ちさせるために、早期発見、早期補修に向けた対策を進めるべきではないか。

答 スマートフォンアプリを利用した通報システムについては、休日や時間外でも通報できること、写真やGPSデータにより状況や場所を正確に伝えられること等のメリットがあり、有効なシステムと考えているが、個人情報保護等の課題もあることから、今後、情報収集に努め、導入について研究したいと考えている。

農産物のGAP認証

質 攻めの農政を展開するために、食品の安全性などを示す農業生産工程管理いわゆるGAPの認証取得が不可欠となる。本市もJGAPを取得し、農家の所得向上を目指すべきではないか。

答 JGAPの認証を受けることで、販売先への信頼の高まりや、品質の向上が図られるなどの効果があるとともに、地域農産物のさらなるブランド化や他産地との差別化等により農家の所得向上が期待できる。JAあきた白神の取り組み状況を見ながら、GAP認証取得に対する支援を検討していく。

その他の質問事項

- 市営住宅

菊地 時子

改革ネットワーク（市民の声、日本共産党、改革のしろ）

食育と地産地消の推進

質 未来を担う子供たちの食育をさらに進め、地場産物の利用の促進に力を入れるべきである。学校給食の地場産物活用このこれまでの取り組みと課題は。

答 毎月19日の食育の日には地場産物を多く使用した献立を提供している。米は本市産と藤里産を合わせて100%、長ネギもほぼ100%本市産を使用している。課題としては、主要野菜21品目について、地場産使用率が年々減少してきていることが挙げられる。安定して地場産を確保できる仕組みを研究する等、使用率拡大に努めていきたい。

子供の医療費の助成

質 周辺町村が高校生までの医療費無料化に踏み切ったのに市はどうしてやらないのかとの声がある。未来を担う若者を育てることは立派な少子化対策である。高校生までの医療費助成を。

答 子供の福祉医療費については、市の総合戦略の少子化対策の一つに位置づけ、現在、対象を中学生までとし、所得制限を設けず助成を行っている。高校生まで助成対象を拡大することについては、子供の貧困対策のため今後行う市独自アンケートの結果や、財政的な課題等について、総合的に検討していく。

その他の質問事項

- 街路樹の落ち葉の清掃の維持管理
- 就学援助補助単価の引き上げ
- 医療費助成に対する国のペナルティー